

国際ロータリー第2570地区

行田ロータリークラブ

RI会長：カール・ヴィルヘルム・ステンハマー / ガバナー：野中 弘之

会長：内山俊夫 / 幹事：山本憲作

例会日：木曜日

午後12時30分開会

会 場：アドバンテスト

行田クラブハウス

クラブ会報委員会

委員長：境野登章 / 副委員長：廣川和夫

委 員：島田修、鈴木貴大、田中敏男

石渡健司、小菅克祥、廣世雅昭

2005～06 国際ロータリーのテーマ

「超我の奉仕」



SERVICE Above Self

第1965回 例 会 (3月30日)

会長挨拶 内山俊夫 会長

皆さん今晚は、先週の結婚祝例会で多くの方に参加いただき、大変ありがとうございました。最長老の佐藤孝太郎ご夫妻にも参加いただき、また、親睦委員の皆さまの楽しい企画もありまして、最高の結婚祝となりました。懐かしい写真はその夜より、テレビの上の特等席に飾ってあります。夫婦共に楽しく長生きをしたいと想いを深く致しました。

さて、みなさん、水城公園の桜ももうすぐ咲きそうですね。枝が薄いピンク色に変わってきました。もうすぐお花見シーズンです。地方によって差はあるものの、やはりお花見といえば、3～4月の風物詩です。毎年、テレビや新聞でお花見のニュースを目にして、本格的な春の訪れを実感される方も多いのではないのでしょうか。

ところで、地球温暖化によって冬から春の気温が上昇すると、サクラ前線にも変化があるといわれております。例えばソメイヨシノですが、このまま温暖化が進むと、2100年ごろには、現在よりも10日から2週間程度、開花が早まるかもしれないそうです。

東京、静岡、名古屋、広島、福岡などの主要都市では3月半ばに開花し、春分の日には満開となってしまうことも考えられるのです。その一方で、南九州から四国の一部では、サクラが咲かない恐れもあるそうです。

ソメイヨシノは、ある程度、冬の寒さにさらされないと、開花しないようなのですが、それらの地域では、十分な寒さにならない可能性があるためです。

日本の春の風物詩であるサクラ。日本を象徴するサクラを失わないようにするためにも、みんなで温暖化を防がなければならないと感じます。日々の生活の中で環境のために、節電、省エネの実践をしましょう。今夜も、水城公園の風力発電のプロペラは電気をおこして、夜道を照らしております。

今夜は新屋敷 隆 氏に「行田と水」というテーマで卓話をいただきます。

本年度は国際ロータリー、カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長は飢餓を軽減し、この重要な安全な水資源が奪われている人々の保健と福祉を改善するために、ロータリアンが水保全に関連する活動も継続するようロータリアンに奨励しております。

どうぞよろしくお願いいたします。

グエン君はこの2年間、ものつくり大学の米山奨学生という事で頑張っていました。黒淵さんが担当で、本日見えられないので申し訳ないのですが、この2年間の思い出という事で、よろしく願いいたします。

グエン君の挨拶

皆さんこんばんは。今月の初めにこの会場に来て頂いた奨学金が、最後の奨学金になりました。

初めてこちらにお邪魔したのが、2年前という事が信じられないくらい早かった、時間が早く過ぎたなと思います。

初めて頂いた時は、ここに2年も来るのかと思いましたが、今、もう2年経ってしまったのかと思ひ、すごく残念に思います。

学校の方には通うのですが、卒業した後も行田にいる予定です。もし街中で見かけたら声をかけてください。

これからも頑張りますので、よろしくお願いいたします。



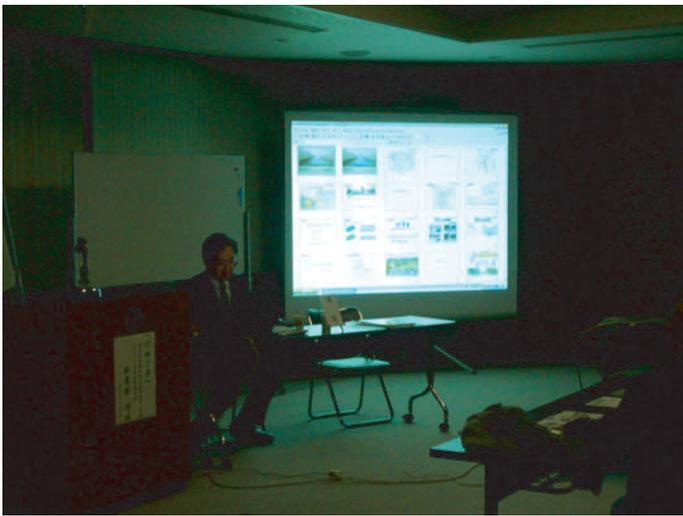
内山会長より

地区からグエン君に、記念品が届いております。ロータリークラブ精神を米山奨学生を通じまして、日本と外国の絆を若い人に作っていただこうと、将来日本の事を良く理解して頂こうという思いと希望が沢山ありますので、その辺も十分含みまして、いつかベトナムに帰る時があると思いますが、祖国のために頑張ってください。

また、日本のことを良く理解して頑張ってください。

卓話

「行田と水」 新屋敷 隆 先生



講師紹介 永島会員

昨年、黒淵年度がスタート時から、行田と水というテーマで勉強会をやらせて頂きました。ものづくり大学の増淵先生にご厄介に成ったわけですが今日は、武蔵水路の新屋敷先生です。

私たちは武蔵水路14.5Kmの素晴らしい、東京都民に飲料水を提供している、行田市民もよく理解して頂きまして、行田の歴史と、利根川と荒川に挟まれた、水の大切さを大に行田以外の方にもPRして頂きたいと思ひまして、先生をお願いいたしました。

先生は独立行政法人水資源武蔵水路改築事務所の所長さんで、ものづくり大学の非常勤講師でもあります。

謝辞 内山会長

新屋敷先生、大変有難う御座いました。

利根大堰、武蔵水路の話に成りますと、佐藤孝太郎さんは情熱を持って、夢を持って考えておりますので、私も素晴らしい情熱だと思います。

本日、先生のご名刺を頂きました。ここに書いてある事が『首都圏のくらしの水を流し続けて41年、利根川の憂いを運ぶ武蔵水路』。裏を見ますと、改築の必要性をこの名刺の中でも、又、水の必要性を訴えている心意気を感じます。

今後とも水を守って、皆の生活を豊かにして頂ければと思います。

本日は有難う御座いました。

ニコニコ報告

☆内山会長…新屋敷様、本日はありがとうございます。水を大切にし、地球の為に自分でできることを実践していきましょう。

☆山本(憲)幹事…新屋敷様、本日はありがとうございます。

☆永島会員…新屋敷様、年度末の大変多忙な折、ありがとうございます。

☆湯本会員…新屋敷様、本日は卓話ありがとうございます。

☆佐藤会員…新屋敷様、本日は卓話ありがとうございます。

☆清水(治)会員…新屋敷様、本日は卓話ありがとうございます。

☆小林会員…新屋敷様、本日は卓話ありがとうございます。

☆古沢(勇)会員…新屋敷様、本日は卓話ありがとうございます。

☆稲垣会員…新屋敷様、本日は卓話ありがとうございます。

☆持田会員…やっとスピーカーを直しました。

☆鈴木(康)会員…新屋敷様、卓話ご苦労様です。

☆植田会員…新屋敷様、卓話ご苦労様です。

☆中島会員…新屋敷様、私たちの生活にとってかけがえのない水の問題についての卓話ありがとうございます。

☆小島会員…福川や 菜の堤 かげふたつ。

新屋敷様卓話ありがとうございます。

☆飯田会員…お久しぶりです。ごめんなさい！

合計¥18000